

DACS - 1500 デジタル出力状態読取機能付 説明書
製品型式 DACS - 1500 - DOR

DACS - 1500 - DOR は、DACS - 1500 標準版に、デジタル出力状態読取機能を追加したものです。この機能により、アプリケーションプログラム側にて、出力状態をいつでも読取ることが出来ます。

DACS - 1500 のデジタル出力は、電源投入時に全ビット 0 出力の初期状態となり、その後、アプリケーションプログラムにて、W コマンドを送信することにより、出力状態を変更することが出来ます。この出力状態は、USB プラグを抜くとか、パソコンの電源を切断しない限り、Windows を再起動しても初期化されることはなく、変化することはありません。従って、アプリケーションプログラムを再起動したような場合に、それ以前の出力状態を確認するのに、この読取機能を有効に使用することが出来ます。

まず、DACS-1500 標準版の説明書をご覧ください。

デジタル入出力機能の詳細、入出力信号の電氣的仕様、および USB インターフェースの詳細は、DACS - 1500 標準版の説明書をご覧ください。

標準版の機能はそのまま使用できます。

DACS - 1500 デジタル出力状態読取機能付では、DACS - 1500 標準版の動作仕様に追加して、出力状態読取機能が使用出来ます。デジタル入出力に関しては標準版と同じ動作をします。

(注) AD 変換制御機能は使用できません。

作成 2006.9.27

製造販売

ダックス技研株式会社

〒709-1203 岡山県岡山市灘崎町西紅陽台1-58-650

TEL 08636-2-0366 FAX 08636-2-0395

ホームページ <http://www.dacs-giken.co.jp>

